

令和3年度

さくらざわ

寄居町立桜沢小学校

交流体験



第5・6学年

特色

- 「地域を愛する子、地域に愛される子」の育成を目指し以下3点の目標をたて、5・6年生66名全員であいさつ運動を行っている。
 - ① 5・6年生が率先して地域の方々にさわやかな挨拶や笑顔をお届け、自分たちの地域や学校をよりよくしていこうとすること。
 - ② 自分たちを毎日支えてくださっている地域の方々に感謝の気持ち言葉や態度を示すこと。
 - ③ あいさつ運動を通して、やるべきことについて責任をもってやり遂げることができること。

児童の感想

- 私もみんなも目を合わせて、笑顔であいさつできました。見守り隊の方の名前も覚えられた。
- 班長が大きな声であいさつをしていたので、低学年の子も元気に挨拶をしていた。地域が元気になるあいさつをしていく。

成果

- 高学年の子供たちと共に、教職員も一緒に暑い日、雨の日、寒い日、地域の一員としてやるべきことについて責任をもってやり遂げることができ、家庭・地域との絆が深まった。子供たちは地域の一員であることを実感していた。